

請求の範囲

- [請求項1] リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記（a 1）～（a 3）のいずれかに記載のタンパク質の配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 160 番目に相当する位置にあるリジン及び／又は 189 番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質。
- （a 1）配列番号 1 に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質
- （a 2）配列番号 1 に示されるアミノ酸配列において、160 番目及び／又は 189 番目のリジン以外の領域中に 1～9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質
- （a 3）配列番号 1 に示されるアミノ酸配列に対して 98%以上の同一性を有し、かつ、配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 160 番目に相当する位置及び／又は 189 番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質
- [請求項2] 前記（a 1）～（a 3）に記載のタンパク質が、大麦由来のタンパク質である請求項 1 に記載の糖修飾タンパク質。
- [請求項3] リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記（b 1）～（b 3）のいずれかに記載のタンパク質の配列番号 2 に示されるアミノ酸配列の 117 番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質。
- （b 1）配列番号 2 に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質
- （b 2）配列番号 2 に示されるアミノ酸配列において、117 番目のリジン以外の領域中に 1～9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質
- （b 3）配列番号 2 に示されるアミノ酸配列に対して 98%以上の同一性を有し、かつ、配列番号 2 に示されるアミノ酸配列の 117 番目

に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

[請求項4] 前記（b 1）～（b 3）に記載のタンパク質が、大麦由来のタンパク質である請求項3に記載の糖修飾タンパク質。

[請求項5] 下記糖修飾タンパク質（A）及び／又は下記糖修飾タンパク質（B）を含む、コク味付与剤。

糖修飾タンパク質（A）：リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記（a 1）～（a 3）のいずれかに記載のタンパク質の配列番号1に示されるアミノ酸配列の160番目に相当する位置にあるリジン及び／又は189番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

（a 1）配列番号1に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

（a 2）配列番号1に示されるアミノ酸配列において、160番目及び／又は189番目のリジン以外の領域中に1～9個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

（a 3）配列番号1に示されるアミノ酸配列に対して98%以上の同一性を有し、かつ、配列番号1に示されるアミノ酸配列の160番目に相当する位置及び／又は189番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

糖修飾タンパク質（B）：リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記（b 1）～（b 3）のいずれかに記載のタンパク質の配列番号2に示されるアミノ酸配列の117番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

（b 1）配列番号2に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

（b 2）配列番号2に示されるアミノ酸配列において、117番目の

リジン以外の領域中に 1 ～ 9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

(b 3) 配列番号 2 に示されるアミノ酸配列に対して 98 % 以上の同一性を有し、かつ、配列番号 2 に示されるアミノ酸配列の 117 番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

[請求項 6] ビールテイストアルコール飲料又はノンアルコールビールテイスト飲料にコク味を付与するために使用される、請求項 5 に記載のコク味付与剤。

[請求項 7] 飲食品にコク味を付与するための、下記糖修飾タンパク質 (A) 及び／又は下記糖修飾タンパク質 (B) の使用。

糖修飾タンパク質 (A) : リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記 (a 1) ～ (a 3) のいずれかに記載のタンパク質の配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 160 番目に相当する位置にあるリジン及び／又は 189 番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

(a 1) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

(a 2) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列において、160 番目及び／又は 189 番目のリジン以外の領域中に 1 ～ 9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

(a 3) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列に対して 98 % 以上の同一性を有し、かつ、配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 160 番目に相当する位置及び／又は 189 番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

糖修飾タンパク質 (B) : リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記 (b 1) ～ (b 3) のいずれ

れかに記載のタンパク質の配列番号 2 に示されるアミノ酸配列の 1 1 7 番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

(b 1) 配列番号 2 に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

(b 2) 配列番号 2 に示されるアミノ酸配列において、1 1 7 番目のリジン以外の領域中に 1 ～ 9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

(b 3) 配列番号 2 に示されるアミノ酸配列に対して 9 8 % 以上の同一性を有し、かつ、配列番号 2 に示されるアミノ酸配列の 1 1 7 番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

[請求項 8] 飲食品がビールテイストアルコール飲料又はノンアルコールビールテイスト飲料である請求項 7 に記載の使用。

[請求項 9] 下記糖修飾タンパク質 (A) 及び／又は下記糖修飾タンパク質 (B) を飲食品に添加する、飲食品にコク味を付与する方法。

糖修飾タンパク質 (A) : リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記 (a 1) ～ (a 3) のいずれかに記載のタンパク質の配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 1 6 0 番目に相当する位置にあるリジン及び／又は 1 8 9 番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

(a 1) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

(a 2) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列において、1 6 0 番目及び／又は 1 8 9 番目のリジン以外の領域中に 1 ～ 9 個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

(a 3) 配列番号 1 に示されるアミノ酸配列に対して 9 8 % 以上の同一性を有し、かつ、配列番号 1 に示されるアミノ酸配列の 1 6 0 番目

に相当する位置及び／又は１８９番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

糖修飾タンパク質（Ｂ）：リジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質であって、下記（ｂ１）～（ｂ３）のいずれかに記載のタンパク質の配列番号２に示されるアミノ酸配列の１１７番目に相当する位置にあるリジンの側鎖アミノ基がグリケーションされている糖修飾タンパク質

（ｂ１）配列番号２に示されるアミノ酸配列からなるタンパク質

（ｂ２）配列番号２に示されるアミノ酸配列において、１１７番目のリジン以外の領域中に１～９個のアミノ酸が欠失、置換、挿入及び／又は付加されたアミノ酸配列からなるタンパク質

（ｂ３）配列番号２に示されるアミノ酸配列に対して９８％以上の同一性を有し、かつ、配列番号２に示されるアミノ酸配列の１１７番目に相当する位置にあるアミノ酸がリジンであるアミノ酸配列からなるタンパク質

〔請求項１０〕 飲食品がビールテイストアルコール飲料又はノンアルコールビールテイスト飲料である請求項９に記載の方法。